

WORK SUPPORT SUGINAMI

ワークサポート杉並 だより

発行 財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253
<http://members.jcom.home.ne.jp/sugi-jigyodan/>

心がキリッと、そしてホッとなった 「ワークサポートセミナー2010」

9月29日(水)に杉並区役所で開催し、特別支援学校のご父兄をはじめとする45名の方のご参加をいただきました。

今年度のセミナーは、第一部では、特例子会社として100名を超える障害者を雇用されているサンクスステップ株式会社人財開発室長である工藤様を講師にお招きして、『雇用状況と地域支援について』をテーマに講演していただきました。内容は、特例子会社である会社の設立や事業内容等の説明から、最新の国・都における雇用率の推移や業種別の雇用状況、また、社会人として企業が求める人材、家族や支援者に求められることについてお話していただきました。

特に、社会人として企業が求める人材については、あいさつ、言葉づかいなどの基本的なビジネスマナーや、コミュニケーションスキル、ソーシャルスキル、ビジネススキルそれぞれのスキルアップが重要であること、また、就労前の家庭や支援者の準備として、「就労意欲/人の役に立つ」、「自分からの意思表示」、「社会的距離」、「謝罪・感謝の表明」、「金銭管理」の習得の必要性を具体的にお話していただき、参加された皆さんには大変参考になったと思います。

第二部では、『就労しているご本人とご家族より話を聞く』をテーマにして、ワークサポート杉並から4年前にサンクスステップ株式会社に就職したご本人とご家族より、ご本人の状況や就職までの経緯と家庭の支援について、発表していただきました。

ご家族からは高校卒業後に進路で悩まれたこと、就職後の変化や家族を旅行に連れて行ってくれたエピソードを披露され、ご本人の現在の成長ぶりがうかがえました。ご本人からもはっきりとした口調で現在の仕事内容や今後の抱負として後輩と共に仕事に取り組み成長したいとの立派な発表がありました。ご参加された方々からの暖かい拍手が、ご本人の一層の励みになったと思います。

最後に、ご協力並びにご参加いただいた皆様に心より御礼申し上げます。



「ワークサポートセミナー2010」の様子

大いに盛り上がった「障害のある人の就労準備セミナー」

10月20日(水)に開催しました。講師は、「ワークサポートセミナー2010」に引き続き、サンクスステップ株式会社の工藤人財開発室長です。第一部では、障害のある人はどのような仕事に就いているのか、仕事の様子を映像で見ました。ご本人が“したい仕事”や“できる仕事”について考えるきっかけ作りになったと思います。

第二部は、就職するために準備しておくことのひとつとして、“面接”について学びました。工藤室長から、面接時の身だしなみや態度、言葉づかいについて、わかりやすくお話していただき、そのあと、約30名の参加者が5つのグループに分かれて、面接のロールプレイを行ないました。

参加した皆さんの緊張しながらも熱心に面接の練習をしている姿が印象的で、皆さんからも「大変参考になったセミナーだった。」とご意見をいただきました。ロールプレイ形式は好評でしたので、次回も、参加した皆さんにとって効果のあるセミナーを企画していきます。



「障害のある人の就労準備セミナー」の様子

「平成22年度第2回 城南ブロック就労支援連絡会」開催！

東京都福祉保健局障害者施策推進部および障害者就業・生活支援センター アイ・キャリア主催で、ワークサポート杉並と新宿区、中野区の各就労支援機関の共催で開催した「城南ブロック就労支援連絡会」が9月28日（火）に、就労支援関係機関の職員を対象に実施されました。今回からハローワーク、特別支援学校等にも参加を呼びかけたため、当日は通常よりも多い32機関・56名の参加でした。この連絡会は、区市町村における障害者就労支援事業を円滑に行なうために、「職員の資質と専門性の向上」、「各機関の情報交換」などを目的に各就労支援機関が順番で、研修などの企画・運営を自ら行なうものです。今回は就労支援事業所との連携をテーマに実施されました。

第一部では、「就労支援事業所との連携に関する就労支援機関からのアンケート」の集計報告を行い、連携のメリットと課題について話し合いました。メリットについては、就職希望者の掘り起こしが見込める、リアルタイムな支援ができる、などの声があがり、課題については、就労支援事業所と就労支援機関では支援に対する考え方が違う場合がある、事業所職員は施設業務が多忙で支援に出かけられない、などの意見が出ました。

第二部では、杉並区内にある「どんまい福祉工房」の渡邊英夫施設長が、同事業所の取り組みと連携した就労支援の実際について、具体的な支援事例を挙げながら、わかりやすく説明されました。（同工房では、今年度すでに4名の方が就職され、ワークサポート杉並と連携して支援を行っています。）

ワークサポート杉並では、引き続き、区内の就労支援事業所等と積極的な就労支援における連携を続けてまいります。



「城南ブロック就労支援連絡会」の様子

うれしいニュースがありました。

株式会社エイチ・ティ・ソリューションズにお勤めの石川佳子さん、勤続10年の頑張りが認められて、社団法人東京都雇用開発協会池袋支部から、「平成22年度優秀勤労障害者」として表彰されました。

9月28日（火）の表彰式の後で、石川さんにコメントを求めたところ、「緊張しました。うれしいです。」と答えてくれました。

同席されたご両親も、「こんなに頑張ってくれて、うれしく思います。」と顔をほころばせていました。

表彰を受けている石川さん。



「第32回全国障害者技能競技大会」（通称；アビリンピック）が、10月16日（土）、横浜アリーナで開催されました。

株式会社トランスコスモス・アシスト勤務の大橋洸太さんが、東京都代表で出場して、パソコンデータ入力部門で銅賞（27人中3位）に輝きました。

表彰後、「頑張りました。」と大橋さんが笑顔で喜びを語っていました。



メダルを掲げている大橋さんと応援に駆けつけた社員の柳澤美里さん。

石川さん、大橋さん、おめでとうございます。

就職しました。 （平成22年9～10月）

メール室での仕分け	1名
事務補助	1名
図書の配架	1名
調理補助・食器洗浄	1名



写真については、ご本人の了解を得て掲載しています。